

平成21年度
県内留生意意向調査

県内留学生の進路希望についてのアンケート調査結果

目次

県内留生意向調査について	1
調査の概要	2
回答者の属性	3
調査結果概要	
I 卒業・終了後の進路について	4
II 「日本で就職を希望している留学生」について	5
III 「すでに日本の企業等に内定している」留学生について	14
IV 「日本での就職を希望していない」留学生について	23
アンケート用紙	24

<県内留学生意向調査について>

県内の大学などに在籍する留学生の中には、高度な知識や技能を習得し、加えて外国語と日本語に堪能で、両文化に理解が深い者も多いことから、海外の高度人材として、当地域、特に地域経済の発展に貢献するような活用が求められています。このため、本県では、卒業後日本での就職を希望する留学生には、積極的に地元企業への就職を支援しています。

具体的には、平成17年度から県内企業への就職を希望する留学生向けに就職フェア(合同企業面接会)や留学生と企業の担当者向けに就職に関するセミナー、さらに、平成20年度からは留学生を対象とした就業体験としてのインターンシップ事業を大学や企業その他関係団体等と協力して実施し、留学生の円滑・適正な就職を支援してまいりました。

しかしながら、現在の厳しい景気動向の中、外国人留学生を取り巻く就職環境は大変厳しい状況にあります。そこで、本県としては、これまで実施してきた就職支援施策を検証するとともに、今後の施策の方向性を検討する際の基礎資料とすることを目的として、今回はじめて、県内に在籍する全ての留学生を対象とした進路希望に係るアンケートを実施することとしました。その結果、県内各大学の御協力により2,237名の方から回答をいただくことができました。

調査の結果を見ますと、「卒業・修了後の進路」について「日本での就職を希望している」と回答した留学生が約6割、そのうち「愛知県内への就職を希望している」と答えた留学生が6割以上となり、多くの留学生がこの地域での就職を求めていることがあらためてわかりました。

「日本で就職するにあたって欲しい情報」については「留学生を求人している会社」や「留学生の採用実績のある会社」などの回答が多く、基本的な情報を求めており、また、「就職活動について不安な事」では「企業分析の仕方やどの企業が自分に合うのかわからない」や「求人の探し方がわからない」などの回答が多く、基礎的な知識が不足していることがわかります。

このような結果から、留学後の早い段階から就職に関する情報や基礎的な知識を提供していくことが求められていると考えられます。本県としましては、今後さらに調査結果の分析を進めるとともに、その結果を踏まえて今後の留学生の就職支援策に反映し、留学生が就職しやすい環境を整えて行くことにより、当地域への留学生の就職促進を図っていきたいと考えております。

<調査の概要>

1.調査趣旨

愛知県としてより有効な留学生の就職支援施策を検討するにあたり、県内大学に在籍中の留学生の進路、特に就職に対する考え方を把握する。

2.調査名

「県内留生意向調査」

3.調査内容

主に日本で就職を希望している留学生に対して、日本で就職を希望する理由や日本で就職活動をするにあたって感じたことをアンケートにより調査をする。

4.調査対象

県内大学に在籍する留学生 6,037 名

(平成 21 年 5 月 1 日現在 愛知県留学生交流推進協議会調べ)

※本調査でいう留学生とは「留学」の在留資格により大学等に在籍し教育を受ける外国人学生を意味する。

5.調査期間

平成 21 年 10 月中旬から平成 21 年 11 月 24 日

6.調査方法

各大学を通して留学生へのアンケート用紙の配布及び回収

7.回答数

2,237 名 (回収率 37.1%)

<回答者の属性>

【所属】

学部 1年生	学部 2年生	学部 3年生	学部 4年生	学部 研究生
357	296	311	207	124

大学院 前期 1年生	大学院 前期 2年生	大学院 後期 1年生	大学院 後期 2年生	大学院 後期 3年生	大学院 研究生
199	163	130	85	66	120

交換 留学生	その他
93	86

【日本での滞在年数】

1年未満	1～2年程度	3～4年程度	5年以上	不明
424	698	703	395	17

【国籍】

中国 1,486、韓国 146、台湾 88、ベトナム 70、アメリカ 42、タイ 34、モンゴル 26、バングラディシュ 20、ミャンマー20、インドネシア 19、マレーシア 19、インド 15、ブラジル 14、ネパール 13、ウズベキスタン 11、カンボジア 11、フランス 11、フィリピン 10、メキシコ 7、ドイツ 6、エジプト 5、オーストラリア 5、スリランカ 5、ラオス 5、トルコ 4、ポーランド 4、イギリス 3、カナダ 3、チュニジア 3、ロシア 3、イラン 2、オーストリア 2、サウジアラビア 2、スウェーデン 2、スペイン 2、パキスタン 2、アルジェリア 1、イタリア 1、エクアドル 1、エチオピア 1、オランダ 1、ガーナ 1、カザフスタン 1、キルギス 1、ケニア 1、コスタリカ 1、コロンビア 1、セルビア 1、ナイジェリア 1、ノルウェー1、バーレーン 1、パナマ 1、パプアニューギニア 1、パレスチナ 1、フィンランド 1、ブルガリア 1、ベネズエラ 1、ボリビア 1、モルドバ 1、ルーマニア 1、空白 93

【専攻】

文系	理系	不明
1,547	561	129

【性別】

男性	女性	不明
1,093	1,104	40

<調査結果概要>

I 卒業・修了後の進路について

まず、県内大学に在籍中の留学生の日本での就職希望状況を把握するにあたり、卒業・修了後の進路について、「日本で就職を希望している」、「すでに日本の企業等に内定している」、及び「日本での就職を希望していない」の3項目について調査した。この結果、「日本で就職を希望している」が1,355名(60.6%)と最も多く、「すでに日本の企業等に内定している」の51名(2.3%)と併せて6割以上の留学生が日本での就職を目指していることがわかった。

これを「文系」「理系」別にみると、どちらも「日本での就職を希望している」が最も多いものの、「文系」留学生の場合65.9%、「理系」留学生の場合48.1%で、「文系」留学生の方が日本での就職を希望している割合が高い結果となった。

【表1: 卒業・修了後の進路】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
日本で就職を希望している	1,355	60.6%	1,019	65.9%	270	48.1%	66
すでに日本の企業等に内定している	51	2.3%	28	1.8%	22	3.9%	1
日本での就職を希望していない	812	36.3%	489	31.6%	264	47.1%	59
不明	19	0.8%	11	0.7%	5	0.9%	3

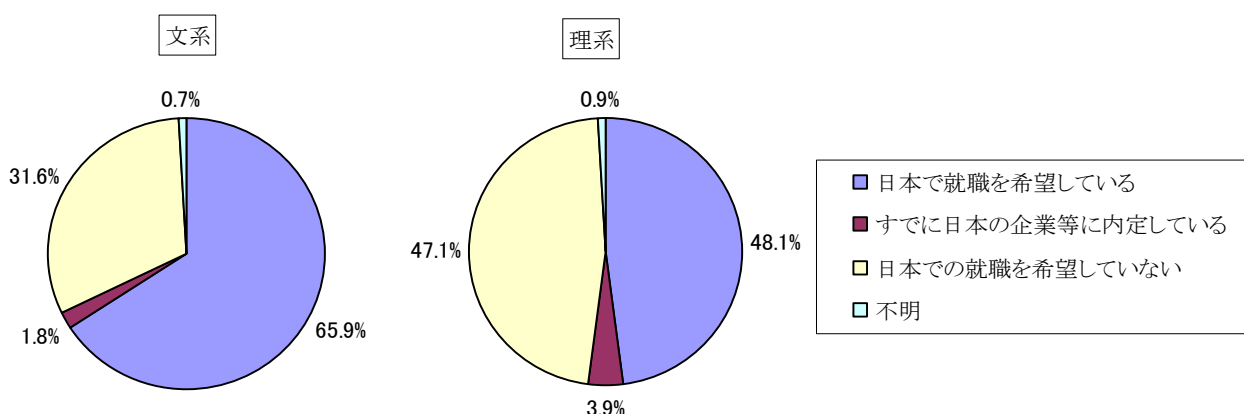


図1: 卒業・修了後の進路 文系・理系別(文系 n=1547、理系 n=561、単位=%)

II 「日本で就職を希望している」留学生について (1,355 人/2,237 人)

1. 日本で就職を希望する理由

日本で就職を希望している留学生に対する日本で就職を希望する理由の問いでは「日本の企業で経験をつみたいから」が 723 名 (53.4%) で最も多く、次いで「母国語や日本語などの語学力を活かせるから」535 名 (39.5%)、「自分の専攻・専門知識を活かせるから」508 名 (37.5%) となった。

これを「文系」「理系」別にみると、どちらも「日本の企業で経験をつみたいから」を選択した留学生が最も多く、次いで、理系の留学生では 53.0% が「自分の専攻・専門知識を活かせるから」を選択した一方で、文系の留学生では 44.0% が「母国語や日本語などの語学力を活かせるから」を選択した。

【表 2: 日本で就職を希望する理由(複数回答)】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
日本の企業で経験をつみたいから	723	53.4%	537	52.7%	153	56.7%	33
母国語や日本語などの語学力を活かせるから	535	39.5%	448	44.0%	60	22.2%	27
自分の専攻・専門知識を活かせるから	508	37.5%	339	33.3%	143	53.0%	26
日本で生活したいから	322	23.8%	244	23.9%	64	23.7%	14
働きたい職業・企業があるから	152	11.2%	105	10.3%	38	14.1%	9
賃金・待遇がよいから	121	8.9%	81	7.9%	35	13.0%	5
出身国・地域での就職が難しいから	45	3.3%	34	3.3%	10	3.7%	1
その他	23	1.7%	13	1.3%	7	2.6%	3
不明	9	0.7%	4	0.4%	5	1.9%	0

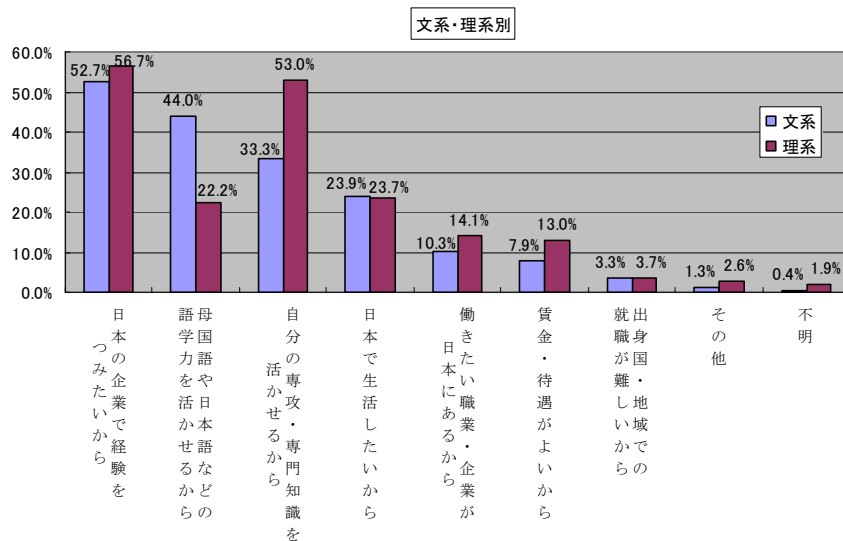


図 2: 日本で就職を希望する理由 文系・理系別(文系 n=1019、理系 n=270、単位=%、複数回答)

2. 就職したい都道府県とその理由

就職したい都道府県の問いでは、愛知県での就職を希望しているが 847 名 (62.5%) で最も多く、次いで、東京都が 274 名 (20.2%) となった。一方、勤務希望地はまだ決めていないが 332 名 (24.5%) となった。

これを「文系」「理系」別にみると、ともに愛知県での就職を希望する割合が圧倒的に多いが、理系の学生の方が若干、東京での就職を希望する割合が高い。

また、それらの勤務地を希望する理由の問いでは「生活に慣れているから」が 442 名 (35.0%) で最も多く、次いで「友人・知人が多くいるから」335 名 (26.5%)、「便利で文化的な生活がおくれると思うから」284 名 (22.5%)、「親近感があるから」281 名 (22.2%) となった。

【表 3: 就職したい都道府県(複数回答)】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
愛知県	847	62.5%	657	64.5%	154	57.0%	36
東京都	274	20.2%	190	18.6%	68	25.2%	16
大阪府	96	7.1%	76	7.5%	15	5.6%	5
その他	46	3.4%	35	3.4%	10	3.7%	1
決めていない	332	24.5%	237	23.3%	75	27.8%	20
不明	9	0.7%	5	0.5%	3	1.1%	1

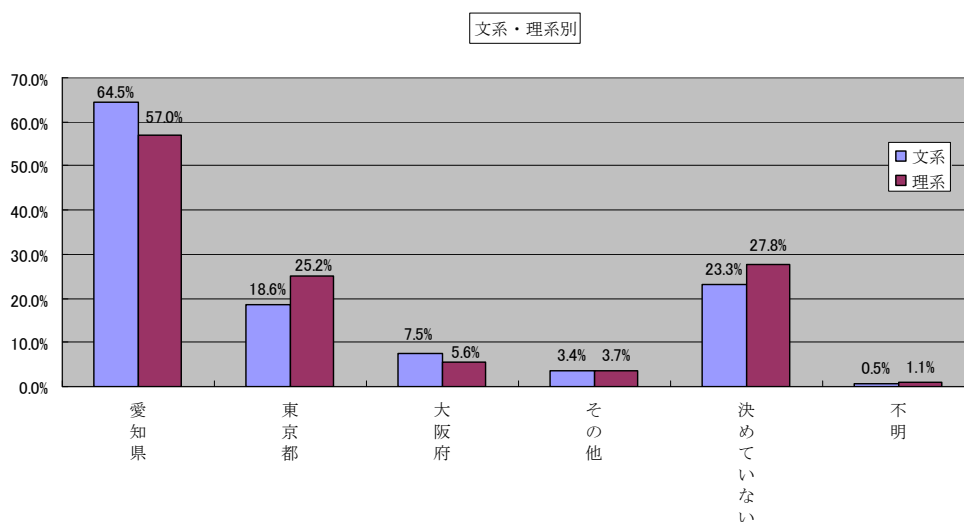


図 3: 就職したい都道府県 文系・理系別 (文系 n=1019、理系 n=270、単位=%、複数回答)

【表 4: 上記都道府県で就職したい理由 (複数回答、前項回答者のみ回答)】

	人数	割合
生活に慣れているから	442	35.0%
友人・知人が多くいるから	335	26.5%
便利で文化的な生活がおくれると思うから	284	22.5%
親近感があるから	281	22.2%
就職したい企業があるから	149	11.8%
留学生対象の求人が多くありそうだから	129	10.2%
住んでみたいと思うから	123	9.7%
その他	23	1.8%

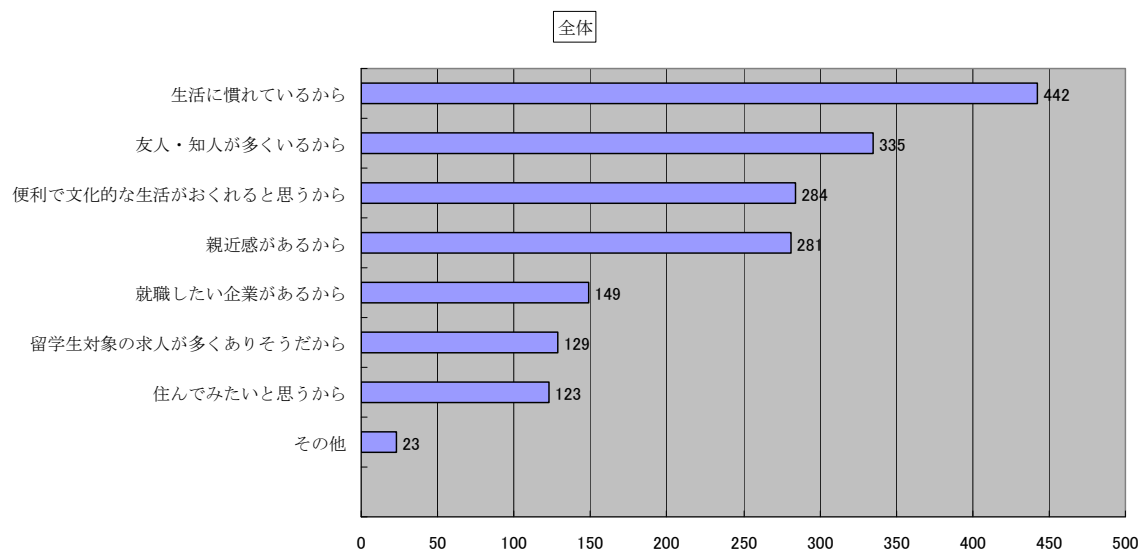


図 4 : 上記都道府県に就職したい理由 全体 (n=1263、単位=人、複数回答、前項回答者のみ回答)

3. 日本で就職するにあたって欲しい情報

日本で就職するにあたって、欲しい情報の問いでは「留学生を求人している会社」が 1,025 名 (75.6%) で最も多く、次いで「留学生の採用実績がある会社」744 名 (54.9%)、「就職活動についての基礎知識」587 名 (43.3%)、「就職について相談できる機関」521 名 (38.5%) となった。

【表 5: 日本で就職するにあたって欲しい情報(複数回答)】

	人数	割合
留学生を求人している会社	1025	75.6%
留学生の採用実績がある会社	744	54.9%
就職活動についての基礎知識	587	43.3%
就職について相談できる機関	521	38.5%
日本でのビジネスマナーについて	407	30.0%
合同企業説明会開催日程	380	28.0%
在留資格変更手続きについて	337	24.9%
その他	16	1.2%
不明	8	0.6%

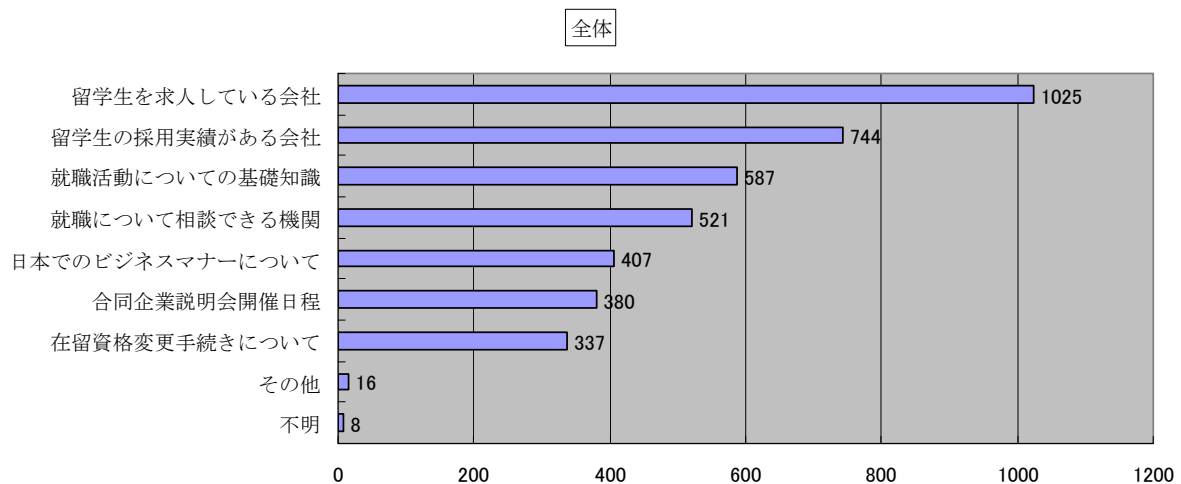


図 5: 日本で就職するにあたって欲しい情報 全体 (n=1355、単位=人、複数回答)

4. 日本で就職活動を始める必要があると考える時期

就職活動を始める必要があると考える時期の問いでは、「学部3年次・大学院1年次の春から」が304名(22.4%)で最も多く、次いで「学部4年次・大学院2年次の春から」247名(18.2%)、「学部3年次・大学院1年次の秋から」236名(17.4%)、「学部3年次・大学院1年次の冬から」227名(16.8%)となった。

これを「文系」「理系」別にみると、文系の学生は「学部3年次・大学院1年次の春から」が26.2%で最も多いのに対し、理系の学生は「学部4年次・大学院2年次の春から」が22.2%で最も多い。

【表6: 日本で就職活動を始める必要があると考える時期】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
学部3年次・大学院1年次の春から	304	22.4%	267	26.2%	24	8.9%	13
学部3年次・大学院1年次の夏から	119	8.8%	98	9.6%	17	6.3%	4
学部3年次・大学院1年次の秋から	236	17.4%	184	18.1%	42	15.6%	10
学部3年次・大学院1年次の冬から	227	16.8%	173	17.0%	47	17.4%	7
学部4年次・大学院2年次の春から	247	18.2%	172	16.9%	60	22.2%	15
学部4年次・大学院3年次の夏から	95	7.0%	50	4.9%	36	13.3%	9
上記以外	58	4.3%	24	2.4%	31	11.5%	3
不明	69	5.1%	51	5.0%	13	4.8%	5

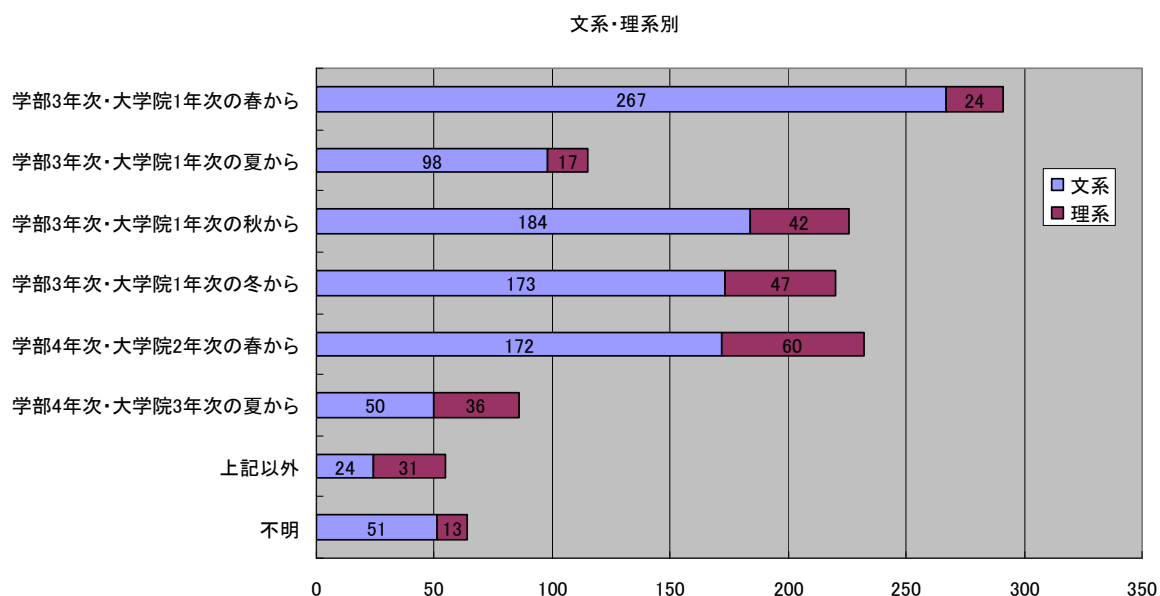


図6: 日本で就職活動を始める必要があると考える時期 文系・理系別 (文系 n=1019、理系 n=270、単位=人)

5. これまでに取得した資格

これまでに取得した資格の問いでは、「日本語能力検定 1 級」が 463 名 (34.2%) で最も多く、次いで「日本語能力検定 2 級」282 名 (20.8%) となり、これを併せると 745 名 (55.0%) となった。

【表 7: これまでに取得した資格 (複数回答)】

	人数	割合
日本語能力検定 1 級	463	34.2%
日本語能力検定 2 級	282	20.8%
TOEIC	207	15.3%
Microsoft Office Specialist (Word)	105	7.7%
Microsoft Office Specialist (Excel)	84	6.2%
実用英語技能検定 (英検)	35	2.6%
簿記検定試験	22	1.6%
日本漢字能力検定 (漢検)	9	0.7%
秘書技能検定	4	0.3%
その他	118	8.7%
不明	422	31.1%

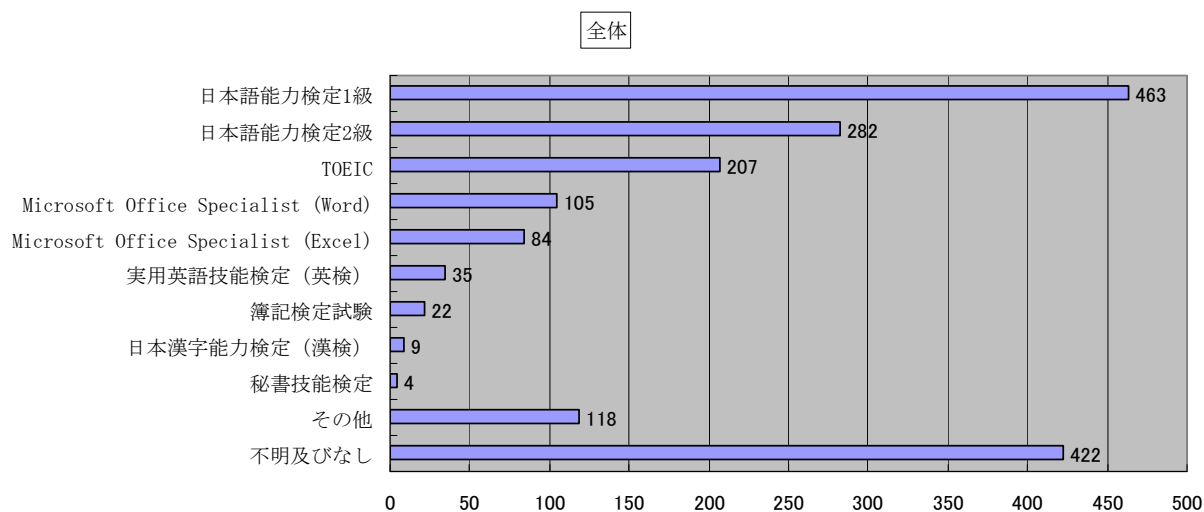


図 7: これまでに取得した資格 全体 (n=1355、単位=人、複数回答)

6. 希望している職種

希望している職種の問いでは「国際業務(通訳、翻訳を含む)」が 711 名(52.5%)と最も多く、次いで「営業・販売」301 名(22.2%)、「研究・技術開発」254 名(18.7%)となった。

これを「文系」「理系」別にみると、文系の学生は「国際業務」が 61.5%と最も多く、理系の学生は「研究・技術開発」が 67.0%と最も多かった。

【表 8: 希望の職種(複数回答)】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
国際業務(通訳、翻訳を含む)	711	52.5%	627	61.5%	52	19.3%	32
営業・販売	301	22.2%	275	27.0%	13	4.8%	13
研究・技術開発	254	18.7%	62	6.1%	181	67.0%	11
一般事務(経理、法務等を含む)	245	18.1%	227	22.3%	8	3.0%	10
企画・市場調査	202	14.9%	167	16.4%	23	8.5%	12
生産・品質管理	185	13.7%	138	13.5%	39	14.4%	8
システム開発	83	6.1%	30	2.9%	49	18.1%	4
広報・PR	68	5.0%	60	5.9%	4	1.5%	4
その他	101	7.5%	71	7.0%	26	9.6%	4
不明	23	1.7%	17	1.7%	4	1.5%	2

文系・理系別

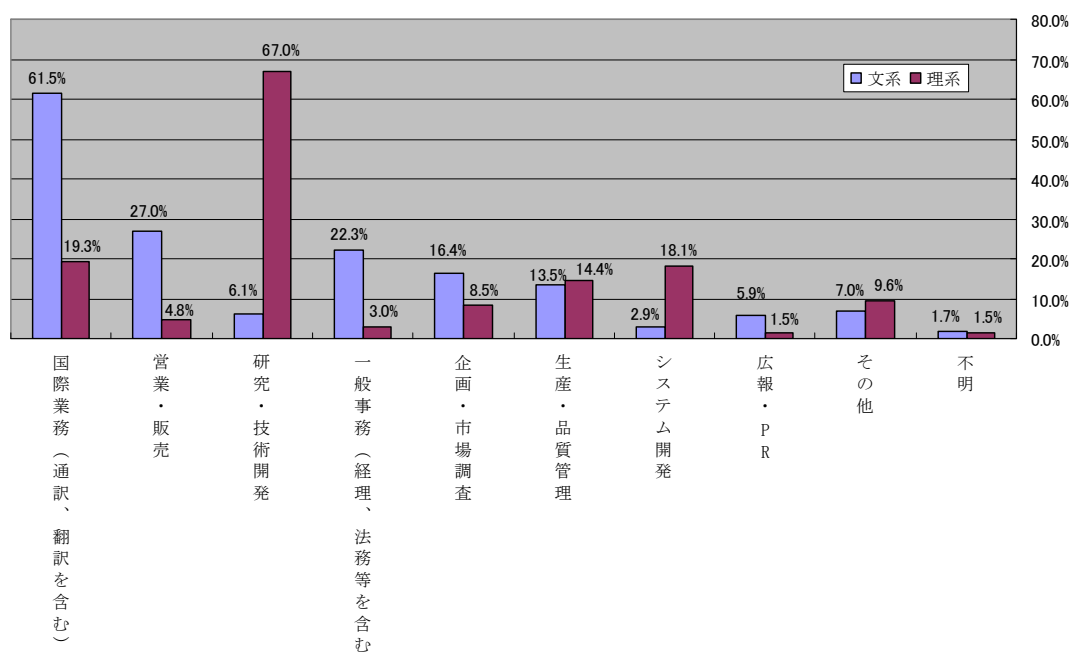


図 8: 希望の職種 文系・理系別 (文系 n=1019、理系 n=270、単位=%、複数回答)

7. 就職した企業で働きたい年数

就職した企業で働きたい年数の問いでは「6年以上10年未満」が485名(35.7%)で最も多く、次いで「5年未満」が326名(24.1%)となった。一方で「10年以上20年未満」が193名(14.2%)、「終身雇用(定年まで)」が252名(18.6%)となった。

これを「10年以上」「10年未満」別にみると、「10年未満」が約6割を占める一方、「10年以上」が約3割と長期間の就職を希望する留学生も多くいることがわかる。

【表9: 就職した企業で働きたい年数】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
終身雇用(定年まで)	252	18.6%	202	19.8%	39	16.7%	11
10年以上20年未満	193	14.2%	145	14.2%	39	13.6%	9
6年以上10年未満	484	35.7%	375	36.8%	93	24.2%	16
5年未満	326	24.1%	234	23.0%	72	30.3%	20
不明	100	7.4%	63	6.2%	27	15.2%	10

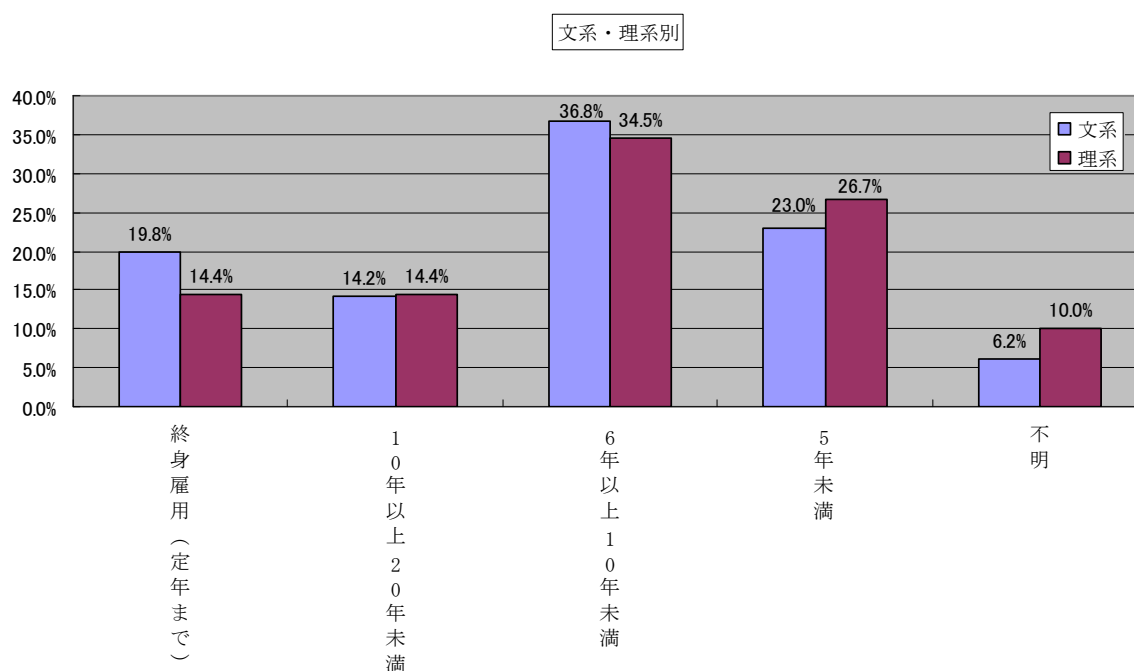


図9: 就職した企業で働きたい年数 文系・理系別 (文系 n=1019、理系 n=270、単位=%)

8. 就職活動について不安な事

日本での就職活動について不安な事の間いでは、「企業分析の仕方やどの企業が自分に合うのかわからない」が 486 名 (35.9%)、次いで「求人探し方がわからない」474 名 (35.0%)、「自己分析や自己 PR はどうしたらいいのかわからない」472 名 (34.8%)、「日本語での面接が不安である」439 名 (32.4%)、「就職について身近に相談できる人がいない」428 名 (31.6%)となった。

このことから、日本での就職活動の基本的な事項がわからず不安に思っている留学生が多数いることがわかる。

【表 10: 就職活動について不安な事(複数回答)】

	人数	割合
企業分析の仕方やどの企業が自分に合うのかわからない	486	35.9%
求人探し方がわからない	474	35.0%
自己分析や自己 PR はどうしたらいいのかわからない	472	34.8%
日本語での面接が不安である	439	32.4%
就職について身近に相談できる人がいない	428	31.6%
就職活動をいつはじめればいいのかわからない	381	28.1%
SPI (一般常識の試験) が解けるか心配である	314	23.2%
求人に年齢制限があるのが不安である	244	18.0%
履歴書の書き方がわからない	226	16.7%
日本で就職した先輩がいないので不安である	217	16.0%
大学で就職について相談できる部署がどこかわからない	191	14.1%
面接に行く交通費が心配である	133	9.8%
不明	46	3.4%

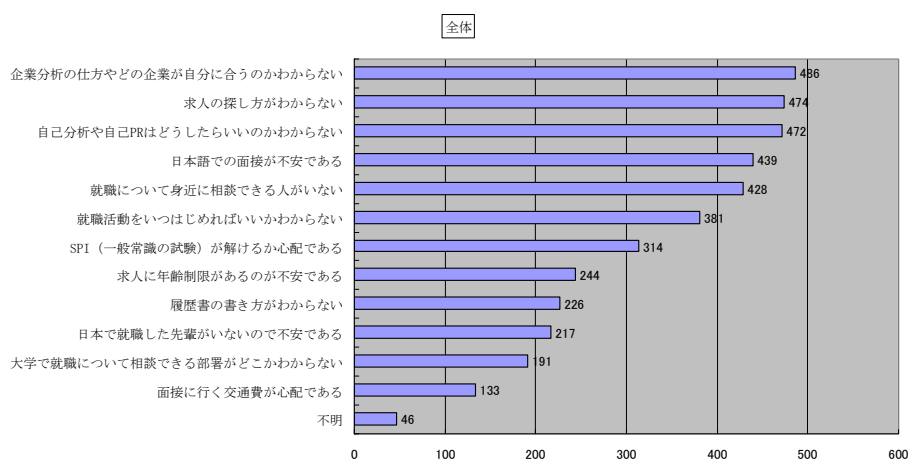


図 10: 就職活動について不安な事 全体 (n=1355、単位=人、複数回答)

Ⅲ 「すでに日本の企業等に内定している」留学生について

(51 人/2237 人)

1. 日本で就職することを決めた理由

すでに日本の企業等に内定している留学生に対する日本で就職することを決めた理由の問いでは「日本の企業で経験をつみたいから」が 32 名 (62.7%) と最も多く、過半数以上となった。

【表 11: 日本で就職することを決めた理由 (複数回答)】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
日本の企業で経験をつみたいから	32	62.7%	16	57.1%	15	68.2%	1
自分の専攻・専門知識を活かせるから	13	25.5%	5	17.9%	8	36.4%	0
母国語や日本語などの語学力を活かせるから	11	21.6%	8	28.6%	3	13.6%	0
日本で生活したいから	11	21.6%	6	21.4%	5	22.7%	0
働きたい職業・企業があるから	11	21.6%	6	21.4%	5	22.7%	0
賃金・待遇がよいから	5	9.8%	0	—	5	22.7%	0
出身国・地域での就職が難しいから	2	3.9%	1	3.6%	1	4.5%	0
その他	1	2.0%	0	—	1	4.5%	0

文系・理系別

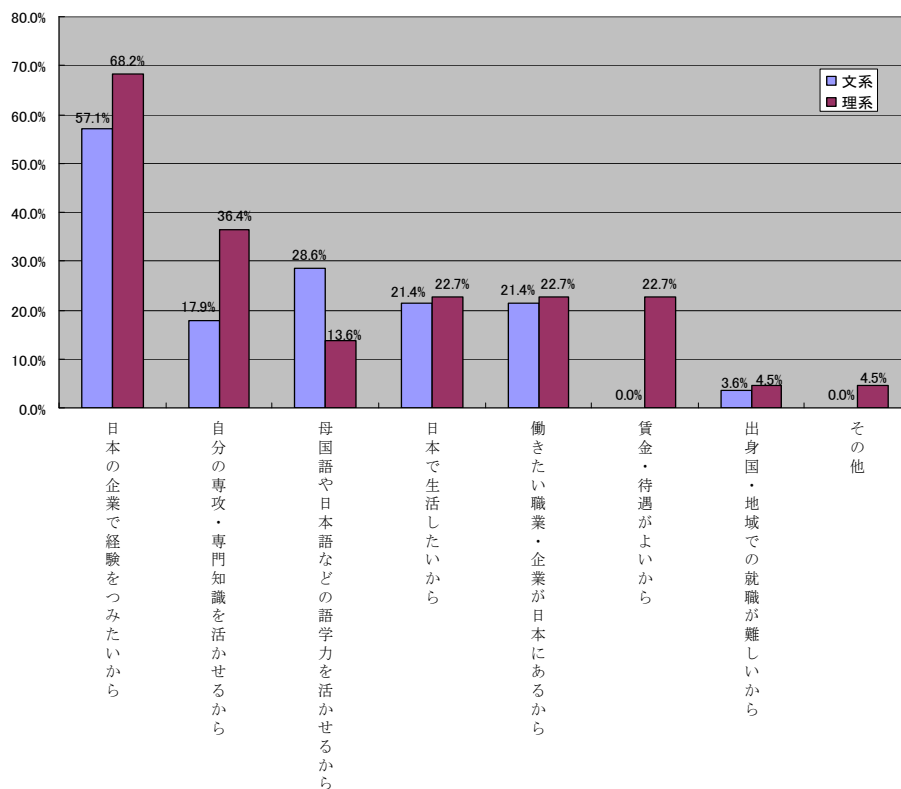


図 11: 日本で就職することを決めた理由 文系・理系別 (文系 n=28、理系 n=22、単位=%、複数回答)

2. 内定先での勤務予定年数

内定先での勤務予定年数の問いでは、「5年未満」が17名(33.3%)で最も多く、次いで「6年以上10年未満」16名(31.4%)となり、併せると10年未満が6割以上となった。

【表 12: 内定先での勤務予定年数】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
終身雇用（定年まで）	8	15.7%	4	14.3%	4	18.2%	0
10年以上20年未満	8	15.7%	5	17.9%	3	13.6%	0
6年以上10年未満	16	31.4%	8	28.6%	7	31.8%	1
5年未満	17	33.3%	10	35.7%	7	31.8%	0
不明	2	3.9%	1	3.6%	1	4.5%	0

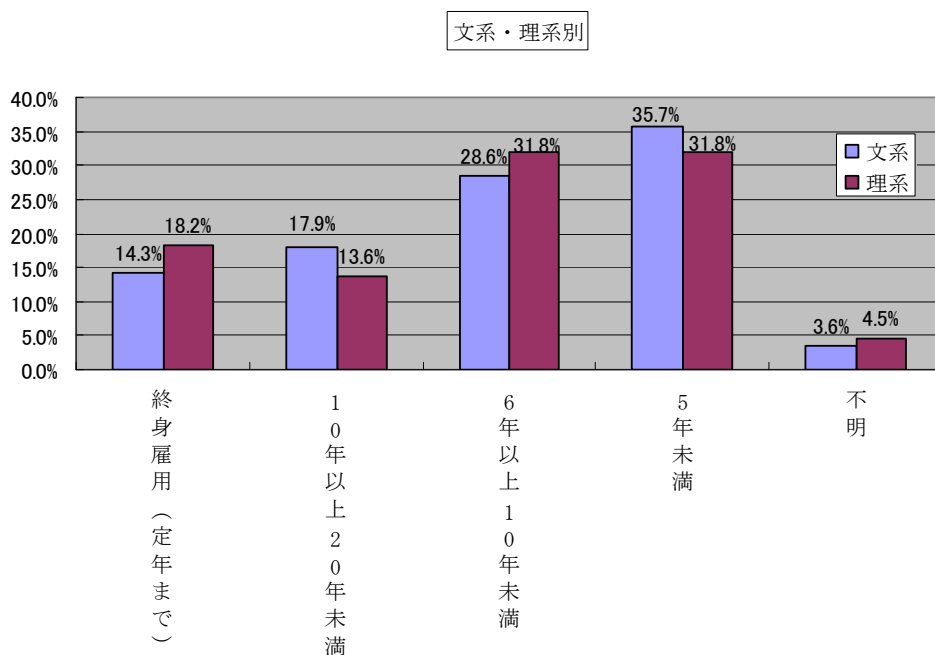


図 12：内定先での勤務予定年数 文系・理系別（文系 n=28、理系 n=22、単位=%）

3. 就職活動を始めた時期

就職活動を始めた時期の問いでは、「学部3年次・大学院1年次の秋から」が18名(35.3%)で最も多く、次いで「学部4年次・大学院2年次の春から」12名(23.5%)、「学部3年次・大学院1年次の春から」8名(15.7%)となった。

これを「文系」「理系」別にみると、文系では「学部3年次・大学院1年次の秋から」が42.9%を占めて最も多いが、理系は「学部4年次・大学院2年次の春から」が36.4%で最も多い結果となった。

【表 13:就職活動を始めた時期】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
学部3年次・大学院1年次の春から	8	15.7%	7	25.0%	1	4.5%	0
学部3年次・大学院1年次の夏から	2	3.9%	2	7.1%	0	—	0
学部3年次・大学院1年次の秋から	18	35.3%	12	42.9%	5	22.7%	1
学部3年次・大学院1年次の冬から	6	11.8%	1	3.6%	5	22.7%	0
学部4年次・大学院2年次の春から	12	23.5%	4	14.3%	8	36.4%	0
学部4年次・大学院3年次の夏から	3	5.9%	1	3.6%	2	9.1%	0
上記以外	2	3.9%	1	3.6%	1	4.5%	0

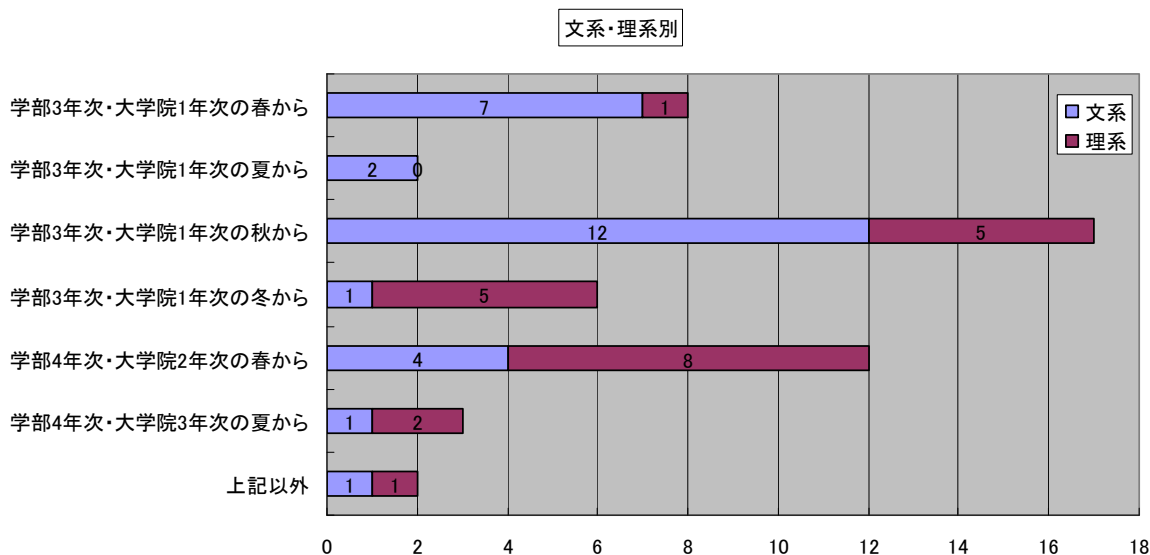


図 13：就職活動を始めた時期 文系・理系別（文系 n=28、理系 n=22、単位=%）

4. 就職活動をする際に相談した相手

就職活動をする際に相談した相手についての問いでは、「大学の就職担当部署」20名(39.2%)、「日本人の友人・知人」18名(35.3%)、「同じ出身国・地域の友人・知人」17名(33.3%)の3項目が、ほぼ同率上位を占める結果となった。

【表 14: 就職活動をする際に相談した相手(複数回答)】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
大学の就職担当部署	20	39.2%	12	42.9%	8	36.4%	0
日本人の友人・知人	18	35.3%	10	35.7%	8	36.4%	0
同じ出身国・地域の友人・知人	17	33.3%	8	28.6%	8	36.4%	1
所属部局の指導教員や就職担当の先生	15	29.4%	6	21.4%	8	36.4%	1
大学の留学生担当部署	10	19.6%	5	17.9%	5	22.7%	0
名古屋外国人雇用サービスセンター相談員	8	15.7%	7	25.0%	1	4.5%	0
誰にも相談しなかった	4	7.8%	3	10.7%	1	4.5%	0
他国からの留学生	2	3.9%	2	7.1%	0	—	0
その他	4	7.8%	2	7.1%	2	9.1%	0

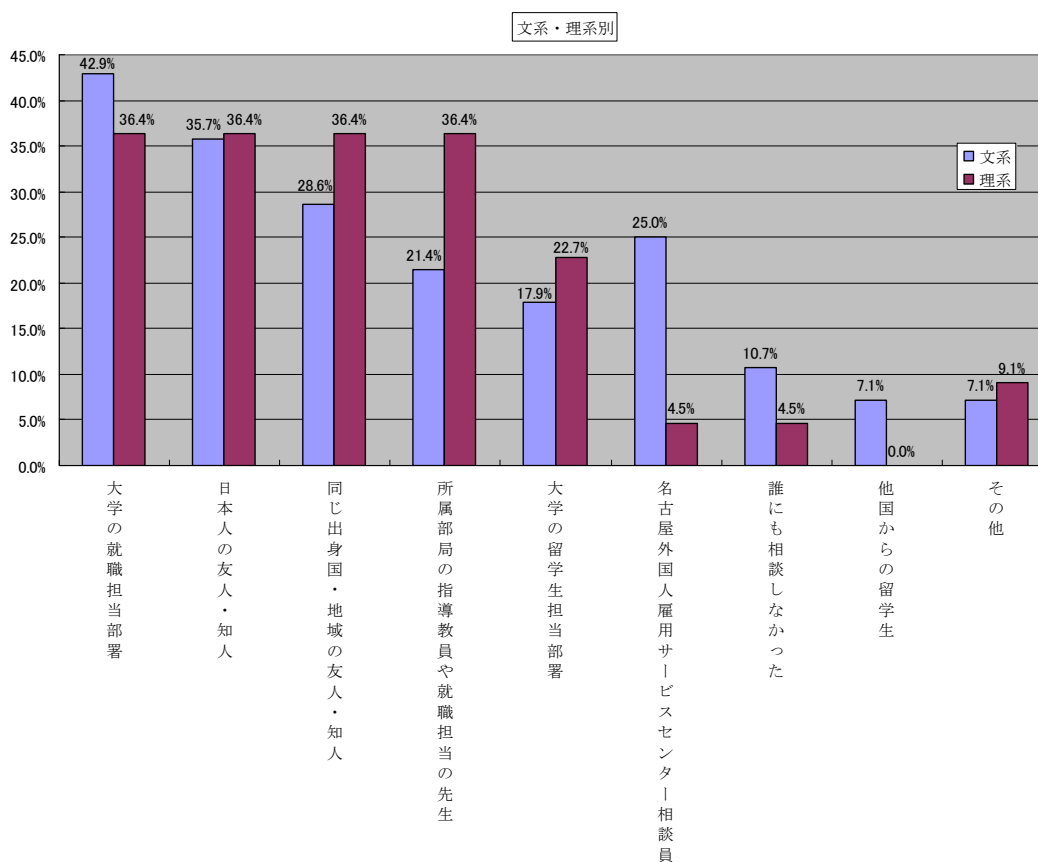


図 14: 就職活動をする際に相談した相手 文系・理系別 (文系 n=28、理系 n=22、単位=%、複数回答)

5. 勤務先都道府県

すでに日本企業等に内定している留学生に対する内定先企業での勤務先の問いでは「愛知県」が27名(52.9%)で過半数を占める。次いで「その他」が11名(21.6%)、「東京」が10名(19.6%)となった。

【表 15:勤務先都道府県】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
愛知県	27	52.9%	18	64.3%	8	36.4%	1
東京都	10	19.6%	2	7.1%	8	36.4%	0
大阪府	0	—	0	0.0%	0	0.0%	0
その他	11	21.6%	5	17.9%	6	27.3%	0
不明	3	5.9%	3	10.7%	0	0.0%	0

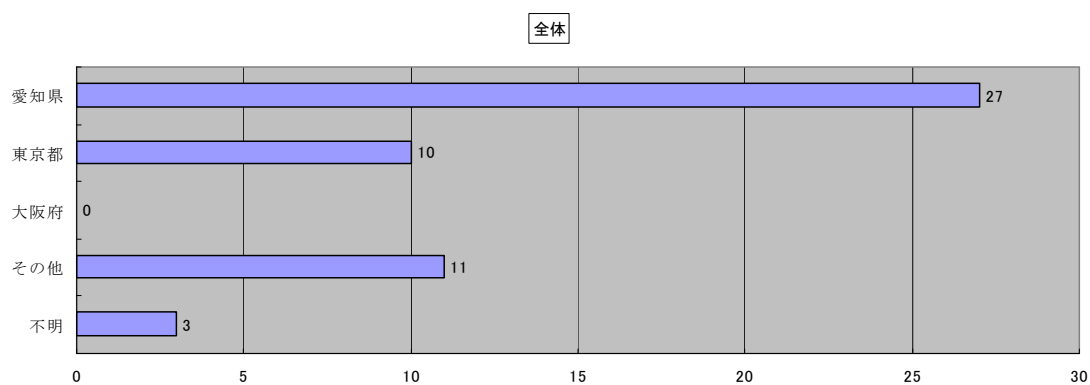


図 15 : 勤務先都道府県 全体 (n=51、単位=人)

6.内定している職種

また内定している職種の問いでは「営業・販売」が 13 名 (25.5%) で最も多く、次いで「国際業務 (通訳、翻訳を含む)」が 12 名 (23.5%) となった。

これを「文系」「理系」別にみると、文系では「営業・販売」が 11 名と最も多く、理系では「研究・技術開発」が 11 名と最も多くかった。

【表 16:内定している職種(複数回答)】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
営業・販売	13	25.5%	11	39.3%	1	4.5%	1
国際業務 (通訳、翻訳を含む)	12	23.5%	8	28.6%	3	13.6%	1
研究・技術開発	11	21.6%	0	—	11	50.0%	0
一般事務 (経理、法務等を含む)	7	13.7%	6	21.4%	1	4.5%	0
生産・品質管理	6	11.8%	1	3.6%	4	18.2%	1
システム開発	6	11.8%	3	10.7%	3	13.6%	0
企画・市場調査	4	7.8%	3	10.7%	1	4.5%	0
広報・PR	0	—	0	—	0	—	0
その他	1	2.0%	1	3.6%	0	—	0

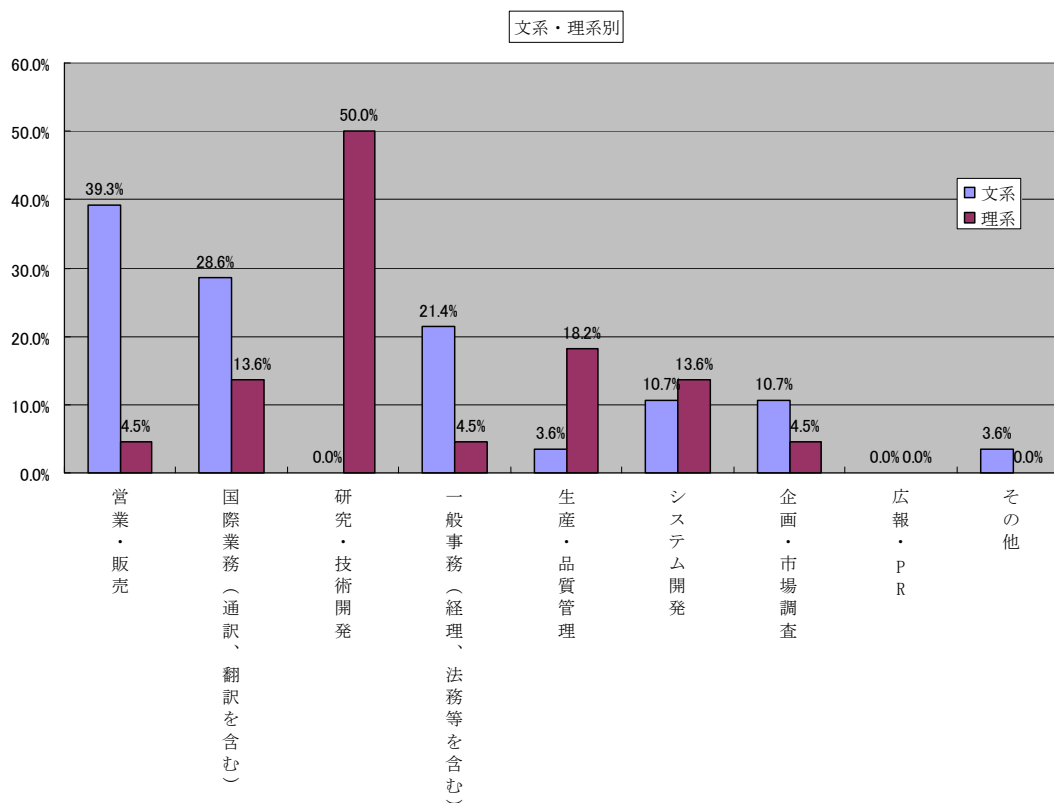


図 16 : 内定している職種 文系・理系別 (文系 n=28、理系 n=22、単位=%、複数回答)

7. これまでに取得した資格

これまでに取得した資格についての問いでは、「日本語能力検定 1 級」を取得が 26 名 (51.0%) と最も多く、次いで「TOEIC」が 17 名 (33.3%)、「日本語能力検定 2 級」が 8 名 (15.7%) となった。一方で、秘書技能検定、簿記検定試験等の語学以外の資格を取得している留学生は少ないことがわかった。

【表 17: これまでに取得した資格 (複数回答)】

	人数	割合
日本語能力検定 1 級	26	51.0%
TOEIC	17	33.3%
日本語能力検定 2 級	8	15.7%
Microsoft Office Specialist (Word)	6	11.8%
Microsoft Office Specialist (Excel)	5	9.8%
実用英語技能検定 (英検)	3	5.9%
日本漢字能力検定 (漢検)	1	2.0%
簿記検定試験	2	3.9%
秘書技能検定	0	—
その他	3	5.9%
不明	9	17.6%

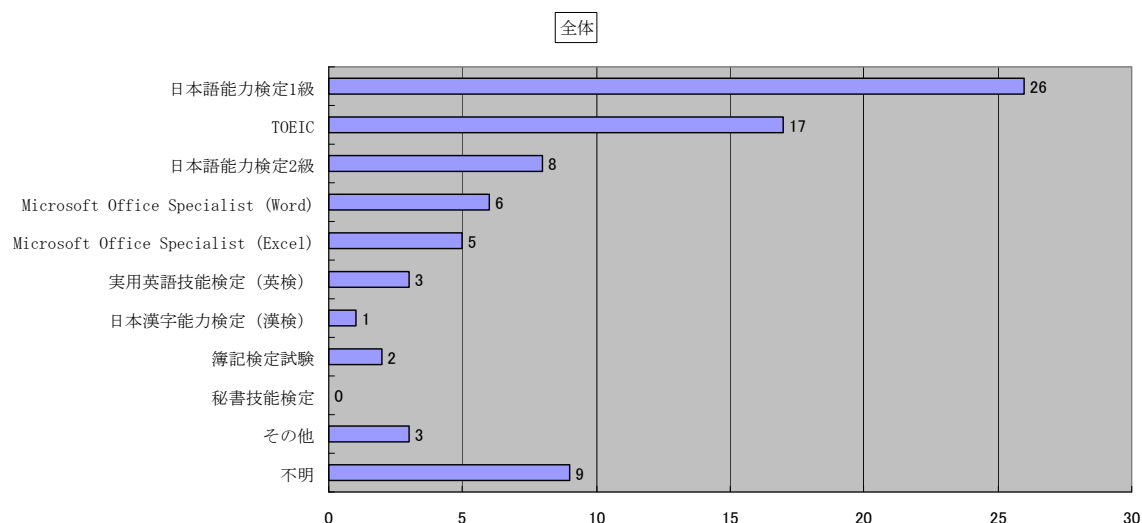


図 17: これまでに取得した職種 全体 (n=51、単位=人、複数回答)

8. 就職活動中大変だったこと

就職活動中に大変だったことの間いでは「SPI(一般常識の試験)が難しかった」が 28 名 (54.9%) で最も多く、次いで「自己分析や自己 PR が難しかった」22 名 (43.1%) となった。

【表 18: 就職活動中大変だったこと(複数回答)】

	人数	割合
SPI (一般常識の試験) が難しかった	28	54.9%
自己分析や自己 PR が難しかった	22	43.1%
日本語での面接が難しかった	13	25.5%
面接に行く交通費が高かった	13	25.5%
履歴書の書き方が難しかった	13	25.5%
企業分析の仕方やどの企業が自分に合うのかわからなかった	12	23.5%
就職について相談できる人がいなかった	8	15.7%
求人探し方がわからなかった	5	9.8%
その他	2	3.9%
不明	2	3.9%

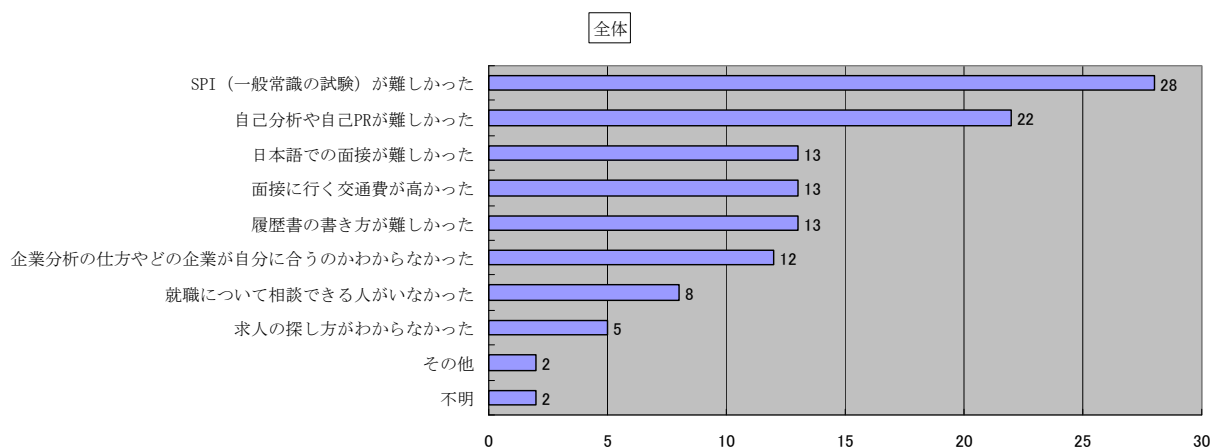


図 18 : 就職活動中大変だったこと 全体 (n=51、単位=人、複数回答)

9. エントリーした会社数・面接を受けた会社数・内定した会社数

エントリーした会社数の問いでは、「10社未満」が21名(41.2%)で最も多く、面接を受けた会社数の問いでは「5社未満」が24名(47.1%)で最も多く、内定した会社数では「1社」が40名(78.4%)で最も多かった。

【表 19: エントリーした会社数】

	人数	割合
10社未満	21	41.2%
10社～24社	13	25.5%
25社～49社	10	19.6%
50社～99社	3	5.9%
100社以上	0	—
不明	4	7.8%

【表 20: 面接を受けた会社数】

	人数	割合
5社未満	24	47.1%
5社～9社	15	29.4%
10社～14社	6	11.8%
15社～19社	2	3.9%
20社以上	0	—
不明	4	7.8%

【表 21: 内定した会社数】

	人数	割合
1社	40	78.4%
2社	5	9.8%
3社	3	5.9%
4社	0	—
5社以上	0	—
不明	3	5.9%

IV 「日本での就職を希望していない」留学生について (812 人/2237 人)

1. 日本での就職を希望していない理由

日本で就職を希望していない留学生に対する、希望しない理由の問いでは「留学する前から帰国が決まっているから」が 258 名 (31.8%) で最も多く、次いで「日本で進学したいから」204 名 (25.1%) となった。

一方、「日本での就職が難しいから」94 名 (11.6%)、「日本の生活・文化が合わないと感じたから」43 名 (5.3%)、「就職したい企業がないから」10 名 (1.2%) という理由もあり、日本での就職も考えて留学したものの、在学中に進路を変更する留学生もいることがわかる。

【表 22: 日本での就職を希望していない理由 (複数回答)】

	全体	割合	文系	割合	理系	割合	不明
留学する前から帰国が決まっているから	258	31.8%	130	26.6%	110	41.7%	18
日本で進学したいから	204	25.1%	152	31.1%	42	15.9%	10
出身国・地域の企業に就職したいから	148	18.2%	86	17.6%	52	19.7%	10
卒業・修了後の進路はまだ決めていない	126	15.5%	69	14.1%	53	20.1%	4
出身国・地域の日系企業に就職したいから	116	14.3%	86	17.6%	23	8.7%	7
日本での就職が難しいから	94	11.6%	75	15.3%	13	4.9%	6
帰国して進学したいから	46	5.7%	29	5.9%	12	4.5%	5
日本の生活・文化が合わないと感じたから	43	5.3%	31	6.3%	10	3.8%	2
自分の専攻・専門知識を活かせる企業がないから	14	1.7%	8	1.6%	5	1.9%	1
就職したい企業がないから	10	1.2%	7	1.4%	3	1.1%	0
その他	57	7.0%	35	7.2%	20	7.6%	2
不明	13	1.6%	5	1.0%	2	0.8%	6

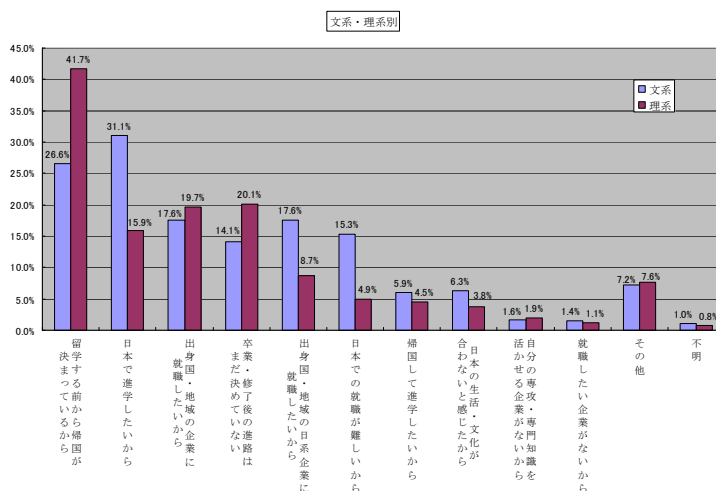


図 19: 内定している職種 文系・理系別 (文系 n=28、理系 n=22、単位=%、複数回答)

けんないりゅうがくせい しんろきぼう
県内留学生の進路希望についてのアンケート

だいがくめい 大学名:	
a. 所属	<input type="checkbox"/> 学部1年 <input type="checkbox"/> 学部2年 <input type="checkbox"/> 学部3年 <input type="checkbox"/> 学部4年 <input type="checkbox"/> 学部研究生 <input type="checkbox"/> 大学院前期1年 <input type="checkbox"/> 大学院前期2年 <input type="checkbox"/> 大学院後期1年 <input type="checkbox"/> 大学院後期2年 <input type="checkbox"/> 大学院後期3年 <input type="checkbox"/> 大学院研究生 <input type="checkbox"/> 交換留学生 <input type="checkbox"/> その他
b. 日本での滞在年数	<input type="checkbox"/> 1年未満 <input type="checkbox"/> 1～2年程度 <input type="checkbox"/> 3～4年程度 <input type="checkbox"/> 5年以上
c. 国籍	<input type="checkbox"/> (国・地域名)
d. 専攻	<input type="checkbox"/> 文系 <input type="checkbox"/> 理系 <div style="text-align: center;">がくぶ けんきゅうか がっか 学部/研究科 学科</div>
e. 性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
f. 卒業・修了後の進路	<input type="checkbox"/> 「日本で就職を希望している」 → 1へ <input type="checkbox"/> 「すでに日本の企業等に内定している」 → 2へ <input type="checkbox"/> 「日本での就職を希望していない」 → 3へ

1 「日本で就職を希望している」と答えた方への質問です。

a. 日本での就職を希望する理由は何ですか？	<input type="checkbox"/> 自分の専攻・専門知識を活かせるから <input type="checkbox"/> 母国語や日本語などの語学力を活かせるから <input type="checkbox"/> 働きたい職業・企業が日本にあるから <input type="checkbox"/> 日本の企業で経験を積みたいから <input type="checkbox"/> 日本で生活をしたいため <input type="checkbox"/> 賃金・待遇がよいから <input type="checkbox"/> 出身国・地域での就職が難しいから <input type="checkbox"/> その他() ← 具体的な理由をお書きください。
b. どの都道府県に就職したいですか？	<input type="checkbox"/> 愛知県 <input type="checkbox"/> 東京都 <input type="checkbox"/> 大阪府 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 決めていない
c. その都道府県に就職したいのはなぜですか？	<input type="checkbox"/> 親近感があるから <input type="checkbox"/> 友人・知人が多くいるから <input type="checkbox"/> 留学生対象の求人が多くありそうだから <input type="checkbox"/> 便利で文化的な生活がおくれると思うから <input type="checkbox"/> 就職したい企業があるから <input type="checkbox"/> 住んでみたいと思うから <input type="checkbox"/> 生活に慣れているから <input type="checkbox"/> その他()
d. 日本で就職活動をするにあたって、どのような情報がほしいですか？ (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 留学生を求人している会社 <input type="checkbox"/> 合同企業説明会開催日程 <input type="checkbox"/> 留学生の採用実績がある会社 <input type="checkbox"/> 就職について相談できる機関 <input type="checkbox"/> 在留資格変更手続きについて <input type="checkbox"/> 就職活動についての基礎知識 <input type="checkbox"/> 日本でのビジネスマナーについて <input type="checkbox"/> その他()

<p>e.日本ではいつから就職活動を始める必要があると考えていますか？</p>	<p><input type="checkbox"/> 学部3年次・大学院1年次の春から <input type="checkbox"/> 学部3年次・大学院1年次の夏から <input type="checkbox"/> 学部3年次・大学院1年次の秋から <input type="checkbox"/> 学部3年次・大学院1年次の冬から <input type="checkbox"/> 学部4年次・大学院2年次の春から <input type="checkbox"/> 学部4年次・大学院3年次の夏から <input type="checkbox"/> 上記以外()</p>
<p>f.就職した企業で何年位働きたいですか？</p>	<p><input type="checkbox"/> 終身雇用(定年まで) <input type="checkbox"/> 10年以上20年未満 <input type="checkbox"/> 6年以上10年未満 <input type="checkbox"/> 5年未満</p>
<p>g.希望している職種は何ですか？</p>	<p><input type="checkbox"/> 一般事務(経理、法務等を含む) <input type="checkbox"/> 営業・販売 <input type="checkbox"/> 国際業務(通訳、翻訳を含む) <input type="checkbox"/> 企画・市場調査 <input type="checkbox"/> 広報・PR <input type="checkbox"/> 研究・技術開発 <input type="checkbox"/> システム開発 <input type="checkbox"/> 生産・品質管理 <input type="checkbox"/> その他()</p>
<p>h.これまでに取得した資格はありますか？</p>	<p><input type="checkbox"/> 日本語能力検定1級 <input type="checkbox"/> 日本語能力検定2級 <input type="checkbox"/> 日本漢字能力検定(漢検) <input type="checkbox"/> 実用英語技能検定(英検) <input type="checkbox"/> TOEIC <input type="checkbox"/> 秘書技能検定 <input type="checkbox"/> 日本商工会議所及び各地商工会議所主催簿記検定試験(簿記) <input type="checkbox"/> Microsoft Office Specialist (Word) <input type="checkbox"/> Microsoft Office Specialist (Excel) <input type="checkbox"/> その他()</p>
<p>i.日本での就職活動で不安な事がありますか？(複数回答可)</p>	<p><input type="checkbox"/> 就職活動をいつはじめればいいのかわからない <input type="checkbox"/> 就職について身近に相談できる人がいない <input type="checkbox"/> 大学で就職について相談できる部署がどこかわからない <input type="checkbox"/> 日本で就職した先輩がいないので不安である <input type="checkbox"/> 求人を探し方がわからない <input type="checkbox"/> 求人に年齢制限があるのが不安である <input type="checkbox"/> 自己分析や自己PRはどうしたらいいのかわからない <input type="checkbox"/> 企業分析の仕方やどの企業が自分に合うのかわからない <input type="checkbox"/> 履歴書の書き方がわからない <input type="checkbox"/> SPI(一般常識の試験)が解けるか心配である <input type="checkbox"/> 日本語での面接が不安である <input type="checkbox"/> 面接に行く交通費が心配である</p>

→ご協力ありがとうございました。質問はこれで終わりです。

2 「すでに日本の企業等に内定している」と答えた方への質問です。

<p>a. 日本で就職することを決めた理由は何か?</p>	<p><input type="checkbox"/> 自分の専攻・専門知識を活かせるから</p> <p><input type="checkbox"/> 母国語や日本語などの語学力を活かせるから</p> <p><input type="checkbox"/> 働きたい職業・企業が日本にあるから</p> <p><input type="checkbox"/> 日本の企業で経験を積みたいから</p> <p><input type="checkbox"/> 日本で生活をしたいため</p> <p><input type="checkbox"/> 賃金・待遇がよいから</p> <p><input type="checkbox"/> 出身国・地域での就職が難しいから</p> <p><input type="checkbox"/> その他() ←具体的な理由をお書きください。</p>
<p>b. いつから就職活動をはじめましたか?</p>	<p><input type="checkbox"/> 学部3年次・大学院1年次の春から</p> <p><input type="checkbox"/> 学部3年次・大学院1年次の夏から</p> <p><input type="checkbox"/> 学部3年次・大学院1年次の秋から</p> <p><input type="checkbox"/> 学部3年次・大学院1年次の冬から</p> <p><input type="checkbox"/> 学部4年次・大学院2年次の春から</p> <p><input type="checkbox"/> 学部4年次・大学院3年次の夏から</p> <p><input type="checkbox"/> 上記以外()</p>
<p>c. 就職活動をする際に相談した相手は誰ですか? (複数回答可)</p>	<p><input type="checkbox"/> 大学の就職担当部署(就職支援室や学生相談総合センター就職部門やキャリアセンター等)</p> <p><input type="checkbox"/> 大学の留学生担当部署の職員(国際学生交流課や留学生相談室)</p> <p><input type="checkbox"/> 所属部署の指導教員や就職担当の先生</p> <p><input type="checkbox"/> 日本人の友人・知人</p> <p><input type="checkbox"/> 同じ出身国・地域の友人・知人</p> <p><input type="checkbox"/> 他国からの留学生</p> <p><input type="checkbox"/> 名古屋外国人雇用サービスセンター(名古屋市栄・中日ビル12階)相談員</p> <p><input type="checkbox"/> 誰にも相談しなかった</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>
<p>d. エントリーした会社は何社ですか?</p>	<p><input type="checkbox"/> 10社未満 <input type="checkbox"/> 10社～24社 <input type="checkbox"/> 25社～49社</p> <p><input type="checkbox"/> 50社～99社 <input type="checkbox"/> 100社以上</p>
<p>e. 面接を受けた会社は何社ですか?</p>	<p><input type="checkbox"/> 5社未満 <input type="checkbox"/> 5社～9社 <input type="checkbox"/> 10社～14社</p> <p><input type="checkbox"/> 15社～19社 <input type="checkbox"/> 20社以上</p>
<p>f. 内定をされた会社は何社ですか?</p>	<p><input type="checkbox"/> 1社 <input type="checkbox"/> 2社 <input type="checkbox"/> 3社</p> <p><input type="checkbox"/> 4社 <input type="checkbox"/> 5社以上</p>
<p>g. 勤務先はどの都道府県ですか?</p>	<p><input type="checkbox"/> 愛知県 <input type="checkbox"/> 東京都 <input type="checkbox"/> 大阪府</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>
<p>h. 内定している職種は何ですか?</p>	<p><input type="checkbox"/> 一般事務(経理、法務等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> 営業・販売</p> <p><input type="checkbox"/> 国際業務(通訳、翻訳を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> 企画・市場調査</p> <p><input type="checkbox"/> 広報・PR</p> <p><input type="checkbox"/> 研究・技術開発</p> <p><input type="checkbox"/> システム開発</p> <p><input type="checkbox"/> 生産・品質管理</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>

<p>i. これまでに取得した資格はありますか？ (複数回答可)</p>	<p><input type="checkbox"/> 日本語能力検定1級 <input type="checkbox"/> 日本語能力検定2級 <input type="checkbox"/> 日本漢字能力検定(漢検) <input type="checkbox"/> 実用英語技能検定(英検)</p> <p><input type="checkbox"/> TOEIC <input type="checkbox"/> 秘書技能検定 <input type="checkbox"/> 日本商工会議所及び各地商工会議所主催簿記検定試験(簿記)</p> <p><input type="checkbox"/> Microsoft Office Specialist (Word) <input type="checkbox"/> Microsoft Office Specialist (Excel) <input type="checkbox"/> その他()</p>
<p>j. 内定した企業で何年位働く予定ですか？</p>	<p><input type="checkbox"/> 終身雇用(定年まで) <input type="checkbox"/> 10年以上20年未満 <input type="checkbox"/> 6年以上10年未満 <input type="checkbox"/> 5年未満</p>
<p>k. 就職活動中に大変だったことは何ですか？ (複数回答可)</p>	<p><input type="checkbox"/> 就職について相談できる人がいなかった <input type="checkbox"/> 求人の方の探し方がわからなかった <input type="checkbox"/> 自己分析や自己PRが難しかった <input type="checkbox"/> 企業分析の仕方やどの企業が自分に合うのかわからなかった <input type="checkbox"/> 履歴書の書き方が難しかった <input type="checkbox"/> SPI(一般常識の試験)が難しかった <input type="checkbox"/> 日本語での面接が難しかった <input type="checkbox"/> 面接に行く交通費が高かった <input type="checkbox"/> その他</p>

→ご協力ありがとうございました。質問はこれで終わります。

3 「日本での就職を希望していない」と答えた方への質問です。

<p>a. 日本での就職を希望しない理由は何ですか？</p>	<p><input type="checkbox"/> 留学する前から帰国が決まっているから <input type="checkbox"/> 自分の専攻・専門知識を活かせる企業がないから <input type="checkbox"/> 就職したい企業がないから <input type="checkbox"/> 日本での就職が難しいから <input type="checkbox"/> 日本の生活・文化が合わないと感じたから <input type="checkbox"/> 出身国・地域の企業に就職したいから <input type="checkbox"/> 出身国・地域の日系企業に就職したいから <input type="checkbox"/> 帰国して進学したいから <input type="checkbox"/> 日本で進学したいから <input type="checkbox"/> 卒業・修了後の進路はまだ決めていない <input type="checkbox"/> その他()</p>
--------------------------------	--

→ご協力ありがとうございました。質問はこれで終わります。